

提 案 書

2004年8月23日

武庫川流域委員会
委員長 松本 誠 様

武庫川流域委員 中川芳江

日ごろの武庫川流域委員会へのご尽力に深謝致します。

第1回流域委員会から酒井委員、田村委員から、意見が出されておりますように、河川法以外の側面とりわけ文化的視点や自然環境的視点、まちづくり的な視点といった多様な視点からの武庫川へのアプローチの重要性については、私も深く賛成するところであります。とは言え、本委員会での時間的制約が大きいことも事実です。そこで、これらの趣旨を幾らかでも反映するための提案を申し上げます。本委員会と平行して実施可能と思いますので、よろしくご検討下さい。

1、武庫川関連の行事情報の提供

1.1 趣旨

武庫川流域では、様々な市民団体等が武庫川に関連した様々な行事を実施しています。そこでこれら武庫川に関する行事の開催情報提供を、主催者等から得、流域委員および広く流域住民に提供することで、武庫川を多様な視点から捉えることを補うことが可能となります。また、これを通じて流域での武庫川への関心を盛り上げることも期待しています。

1.2 内容

(1) 対象

武庫川流域（支流を含む）で実施される武庫川に関する行事（イベント、見学会、自然観察会、学習会、ハイキング等）で一般の人が参加可能な行事。主催は特に問わない。

(2) 開催情報の入手

主催者等から、インターネット等により開催情報をご提供頂く。

<ご提供頂く情報の例> 行事名、日時、場所、主催者、対象者、費用、概要、問合せ先、詳細情報 URL

(3) 開催情報の提供

ご提供を得た情報を、そのまま、Webサイトに掲載する。掲載サイトは武庫川流域委員会サイト。

* 個々の掲載情報について流域委員会が推薦するものではない。

1.3 その他

行事情報の受け取り、サイト掲載作業は、流域委員会事務局にお願いしたいと考えます。Webサイトで受け付ければ作業量は軽減されると思います。流域での武庫川（支流を含む）への関心を活性化するために、流域委員会事務局において、流域での武庫川に関する市民行事への活動小額助成制度をご検討願えればと希望します。1件あたり1～数万円程度で領収書と実施状況写真提出程度（事務局負担軽減のため）。支流を含む武庫川への関心が喚起される内容の行事を対象。

多様な視点を生かして流域委員（有志でも可）による自発的な研究的行事を企画・実施することもあわせて提案します。

以上